



2025年度 外国語論文投稿支援制度 募集要項

1. 外国語論文投稿支援制度の目的・性格

本制度は、本学研究者（教職員）および学生（大学院生）による研究成果の国際的な発信を促進することを目的として、ジャーナルへ投稿を行う際に必要となる論文校正費、論文掲載費について随時募集・助成する制度である。

なお、2026年度以降については、第5期研究高度化中期計画期間にあたり、本制度を含む研究高度化推進制度内容の変更、見直しを行う予定である。

2. 募集内容

○教職員区分	
助成対象	研究者（教職員）が論文投稿を行う際に、必要となる論文校正費（上限5万円/1件）、論文掲載費（上限5万円/1件）に対して助成を行う。 ※校正費と掲載費の両方に申請される場合は、同一論文の費用であること。
助成対象経費	<ul style="list-style-type: none">論文校正費（上限5万円（税込）/1件） 投稿する論文（プロシーディング含む）の外国語翻訳・校正に係る経費、投稿ジャーナル選択、投稿前ピアレビュー、論文用グラフィック調整、ジャーナル投稿代行、受理後の再投稿のサポート、またはそれに類型されるサービス論文掲載費（上限5万円（税込）/1件） 論文（プロシーディング含む）掲載に係る経費（投稿料、掲載料、Web掲載料、オープンアクセス料、別刷代および追加別刷代。また、これらの支払いに伴ってかかる振込手数料や送金手数料）。 ※立命館大学で機関購読しているジャーナルの契約等により、本学所属の著者は論文掲載料（Article Processing Charge : APC）が無料化されたり、割引を受けられたりする場合があります。オープンアクセスが可能なジャーナルに投稿する際は、下記HPをご確認いただき、不明点は図書館学術情報課の担当者までお問い合わせください。 https://www.ritsumei.ac.jp/students/lib/c01/013/
申請資格	次のすべての資格を満たすこと ① 本学の本務教職員（有期限の任用者を含む）であること。 申請資格を有する者は、立命館大学の教授、准教授、専任講師、任期制教員（教授・准教授・講師・助教）、特別任用教員、特命教員、特任助教、特別契約教員（教授・准教授）、特別招聘教員（教授・准教授）、特別招聘研究教員（教授・准教授）、研究教員（教授・准教授・助教）、研究職員（専門研究員、研究員）とする。 ② 合算使用については個人研究費、私費のいずれかを原則とするが研究高度化推進制度の内、合算使用が可能なものおよび資金配布元の了解がある研究費の場合にはその合算使用を可とする。但し、公的資金研究費（直接経費）については、合算の対象から除く。 ③ 本制度を用いて、複数の教職員で予算を合算使用することは認めない。 (1回の申請において申請できる補助上限額は10万円となる。) ④ 当該年度において初めての申請であること。
助成対象期間	外国語で執筆された論文もしくはプロシーディングの投稿を行う際の校正費・投稿費のうち、2025年4月1日～2026年3月31日に発生する経費を対象とする。※校正・投稿された日は、請求書または領収書に記載された日付を基準とする。

	<p>※本制度の予算の関係上、予算範囲内での助成になるので、年度予算を満額執行した時点で助成は終了となる。その場合は、研究部ホームページおよび教員ポータルにて通知する。</p>
本制度の申請期限	<p><u>2026年3月23日（月）</u></p> <p>※助成対象期間内に投稿するもので申請期限までに証憑等が揃わない場合はリサーチオフィスに相談し、その指示に基づいて申請期限内に smartDB の申請を行うこと。期限を過ぎての申請は認められません。</p> <p>※研究費の執行は当該年度の予算にて発注・納品・支払いまでを完了することが原則となっていることから、証憑類の日付が申請期限や年度をまたぐ可能性がある場合には事前に相談すること。</p>

○大学院生区分	
助成対象	<p>大学院生が論文投稿を行う際に、必要となる論文校正費（上限 5 万円/1 件）、論文掲載費（上限 5 万円/1 件）に対して助成を行う。</p> <p>※校正費と掲載費の両方に申請される場合は、同一論文の費用であること。</p>
助成対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ・論文校正費（上限 5 万円（税込）/1 件） 投稿する論文（プロシーディング含む）の外国語翻訳・校正に係る経費、投稿ジャーナル選択、投稿前ピアレビュー、論文用グラフィック調整、ジャーナル投稿代行、受理後の再投稿のサポート、またはそれに類型されるサービス。 ・論文掲載費（上限 5 万円（税込）/1 件） ジャーナル・国際会議等へ外国語論文を投稿する際の論文（プロシーディング含む）掲載に係る経費（論文投稿料、論文・表紙掲載料、Web 掲載料、オープンアクセス料、学会参加費、別刷代および追加別刷代等。またこれらの支払いに伴ってかかる郵便振替手数料や送金手数料）。 <p>※学会参加費は大学院生区分のみ対象経費とする</p>
申請資格	<p>次のすべての資格を満たすこと</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 論文の校正・投稿時に本学の正規課程に在籍する大学院生であること。 休学期間中に本助成に申請することは認めない。また、休学期間中に支払いを行った論文について、復学後に申請することも認めない。いずれも助成の対象外とする。 ② 当該年度において初めての申請であること。 ③ 本制度を用いて、複数の大学院生で予算を合算使用することは認めない。（1回の申請において申請できる補助上限額は 10 万円となる。）
助成対象期間	<p>2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日に投稿される日本語を除く論文を対象とする。（在籍期間分のみ申請可能：当該年度内に修了予定の者は以下参照） (2025 年度修了予定者の助成対象期間)</p> <p>2025 年 9 月修了：前期課程院生：9 月 23 日まで、後期課程院生：9 月 25 日まで 2026 年 3 月修了：前期課程院生：3 月 20 日まで、後期課程院生：3 月 31 日まで</p> <p>※校正・投稿された日は領収書に記載された日付を基準とするが、合算した教員研究費への振替とする場合は、請求書・納品書に記載された日付を基準とする。</p> <p>※本制度の予算の関係上、予算範囲内での助成になるので、年度予算を満額執行した時点で助成は終了となる（上限目安：論文校正費 130 件、論文掲載費 140 件）。その場合は、manaba+R 内のコース「大学院キャリアパス推進室」</p>

	ホームページにて通知する。
本制度の申請期限	<p>2026年2月27日（金）17:00</p> <p>なお、2025年9月修了予定者は9月1日（月）までとする。</p> <p>※研究費の執行は当該年度の予算にて発注・納品・支払いまでを完了することが原則となっていることから、証憑類の日付が申請期限や年度をまたぐ可能性がある場合には事前に相談すること。</p> <p>※別途「事前申請」についての定めがあります。「事前申請」開始1か月前を目途に詳細を manaba+R 等で案内する。</p>

3. 助成の決定

審査のうえで、助成を決定する。

4. 留意事項

(1) 「外国語論文投稿支援制度」の申請は助成対象期間内1回に限る。

※本制度による外国語論文校正費の助成を受けた論文をジャーナルに投稿する場合は、同一年度内であっても外国語論文掲載費の申請を認める。

(2) 共著の取扱について

共著論文に関して、著者のうちいずれかの著者が申請する場合、他の共著者については当該年度に別の論文に関して申請が可能。1回の上限額は最大で教職員は10万円、大学院生は10万円であり、共著論文であっても同申請区分同士の場合（論文著者：A先生およびB先生、大学院生Cおよび大学院生D）、限度額は変わらない（教職員区分：上限10万円、大学院生区分：上限10万円）。

ただし、教職員と大学院生による共著論文である場合（論文著者：大学院生DおよびE先生、申請者：大学院生DおよびE先生）、両申請区分における併用を可とする（教職員区分+大学院生区分：上限20万円）。

また、大学院生区分においては、博士後期課程の学生に限り、「ハイ・インパクトジャーナル投稿支援制度」との併用を可とする。

(3) 学内誌【立命館大学○○研究所紀要】等への外国語論文の掲載は、教職員区分は「対象外」、大学院生区分は「対象」とする。

(4) 本制度の助成を受けた場合、ジャーナルへの投稿は必須とする。但し、査読付き論文において、投稿後にジャーナルに受理されなかった場合の返還は求めない。

(5) 【大学院生区分のみ】

日本学術振興会特別研究員(DC1, DC2)の方は、自身の研究課題がさらに発展すると考えられる研究を実施する場合に限り申請できる。

5. 審査結果の通知

審査結果については、順次、応募者に通知する。

6. 申請書類および個人情報の取扱い

(1) 申請書類等の提出物は本制度の運用の目的にのみに利用する。

(2) 申請書類等より取得した個人情報は、本プログラムの運用以外の目的には利用しない。

7. 申請手続

所定の様式に基づき、以下のURLからWEB申請を行う。

○教職員区分

<https://sdb.ritsumei.ac.jp/hibiki/BRDDocument.do?func=insert&binderId=12287>

○大学院生区分

<https://sdb.ritsumei.ac.jp/hibiki/BRDDocument.do?func=insert&binderId=13451>

WEB申請時に以下の書類をWord・PDF等添付してください。

○教職員区分	
論文校正費	<ul style="list-style-type: none"> ・校正後の論文のデータ ・納品書 ・請求書 <p>※立替払いの場合は、上記の書類に加え、領収書もしくはカードの利用明細書もご提出下さい。</p>
論文掲載費	<ul style="list-style-type: none"> ・投稿論文のデータ ・請求書 <p>※立替払いの場合は、上記の書類に加え、領収書もしくはカードの利用明細書もご提出下さい。</p>

○大学院生区分	
論文校正費	<ul style="list-style-type: none"> ・投稿論文のデータ ・金額の根拠が分かるもの（見積書・納品書など） ・領収書（※1） ・（領収書が無い場合、または、クレジットカードで外貨払いした場合）クレジットカードの利用明細書 *原則黒塗り不可（※2） <p>※合算した教員研究費への振替とする場合は、領収書ではなく当該研究費にかかる請求書・納品書で可とする。</p>
論文掲載費	<ul style="list-style-type: none"> ・投稿論文のデータ ・投稿・受理されたことが分かるもの（資料・メールなど） ・<u>金額根拠が分かるもの（請求書、その他金額根拠が書かれた資料）</u> ・領収書 *自署および押印不可（※1） ・（領収書が無い場合、または、クレジットカードで外貨払いした場合）クレジットカードの利用明細書 *原則黒塗り修正不可（※2） <p><国際学会への投稿の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ・投稿論文のデータ ・国際学会の概要が分かる資料（開催日など） ・投稿・受理されたことが分かるもの（資料・メールなど） ・<u>金額根拠が分かるもの（請求書、その他金額根拠が記載された資料）</u> ・領収書 *自署および押印不可（※1） ・（領収書が無い場合、または、クレジットカードで外貨払いした場合）クレジットカードの利用明細書 *原則黒塗り修正不可（※2） <p>※合算した教員研究費への振替とする場合は、領収書ではなく当該研究費にかかる請求書・納品書で可とする。</p>
<p>※1 領収書、クレジットカード等の証憑類への自署および押印は不可。</p> <p>※2 必要な証憑については、manaba+R内のコース「大学院キャリアパス推進室」の本制度コンテンツ掲載「証憑に関する補足資料」を必ず確認すること。</p>	

8. 問合せ先

○教職員区分

キャンパス	担当課・担当者
朱雀	〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学衣笠キャンパス修学館 1 階 衣笠リサーチオフィス 西村、村松 外線：075-465-8237／内線：511-2378 E-mail : k-seido@st.ritsumei.ac.jp
衣笠	
びわこ・くさつ	〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1 立命館大学びわこ・くさつキャンパス BKC リサーチオフィス 防災システムリサーチセンター3 階 (自然科学系) 山本、後藤 外線：077-561-3488／内線：515-6522、515-6521 E-mail : b-kodoka@st.ritsumei.ac.jp アクロスウイング 5 階 (社系) 山本、三宅 外線：077-561-3945／内線：515-6522、515-2501 E-mail : b-kodoka@st.ritsumei.ac.jp
大阪いばらき	〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町 2-150 立命館大学大阪いばらきキャンパス A 棟 8 階 OIC リサーチオフィス 山崎 外線：072-665-2570／内線： 513-6103 E-mail : oicro-k@st.ritsumei.ac.jp

○大学院生区分

キャンパス	担当課・担当者
全キャンパス	〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町 1 立命館大学朱雀キャンパス 5 階 RARA オフィス 外国語論文投稿支援制度（大学院生区分）担当 外線：075-465-8190／内線：510-2216、510-2217 E-mail : g-schol2@st.ritsumei.ac.jp

研究者 DB 入力のお願い

研究者 DB は、研究業績やプロフィールを Web から公開するためのデータベースです。
本制度を利用した教職員および大学院生においては、研究成果について必ず情報を入力していただきますよう、よろしくお願ひいたします。

詳細は、研究部ホームページ（下記）からご確認ください。

<http://www.ritsumei.ac.jp/research/member/researcher_login/index.html>

大学院生は（Ri-SEARCH）こちらから登録してください

<<https://gyoseki-web.ritsumei.ac.jp/ritgsap/P300>>

以上